

知的財産権

種 類	受付（識別）番号	出願日
渡辺 守、中村哲也 特願	特願（2011-236469） 大腸上皮幹細胞の単離・培養技術と、これを用いた大腸上皮移植技術	2011年10月27日
高後 裕 公開予定	特願 2010-089469、PCT/JP2011/057689	2011年3月28日
城 卓志 特許取得	特願 2012-247963	2012年11月11日

社会活動に関する一覧表

活動者名 (所属施設)	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	難病患者訪問診療実施協議会「新しい時代に入った潰瘍性大腸炎治療」	東京都医師会	2013年2月27日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	日経ラジオ社「ドクターサロン」	日経ラジオ社	2013年2月26日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	医療連載「患者を生きる」(計5回の連載)	朝日新聞	2012年12月20日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業難治性炎症性腸管障害に関する調査研究班研究成果発表会第11回市民公開講座プログラム「炎症性腸疾患の治療をめぐって」	名古屋市立大学病院	2012年12月16日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎・クローン病など)医療講演会 潰瘍性大腸炎・クローン病を正しく理解しましょうー生活上での注意点と最新治療についてー	東京	2012年11月11日
藤井俊光、渡辺 守 (東京医科歯科大学)	秋期特集＝主な疾患の話題 潰瘍性大腸炎ーQOL改善を目指した治療ー	MEDICAMET NEWS	2012年10月15日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	NHK出版生活実用シリーズ「あなたのためのセレクトレシピ きょうからスッキリ!快腸レシピ」	NHK出版	2012年10月号
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	潰瘍性大腸炎	日経新聞夕刊	2012年10月12日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	夕刊フジ「ニッポン 病院の実力」	夕刊フジ	2012年8月15日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	名古屋IBDセミナー「新しい時代に入ったIBDー考えておくべきことー」	名古屋	2012年6月29日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	日本医師会障害教育講座 IBDからIBSを繙く/IBSからIBDを繙く	東京	2012年6月7日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	東京都医師会「日本医師会生涯教育講座」 IBDからIBSを繙く/IBSからIBDを繙く	東京	2012年6月7日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業難治性炎症性腸管障害に関する調査研究班研究成果発表会「炎症性腸疾患の治療をめぐって」「炎症性腸疾患の治療をめぐって」	ラ・プラス青い森	2012年6月2日
渡辺 守 (東京医科歯科大学)	幹細胞1個からの再生	代ゼミジャーナル	2012年4月10日
松井敏幸 (福岡大学筑紫病院)	第37回日本大腸肛門病学会九州地方会/第28回九州ストーマリハビリテーション研究会	都久志会館・福岡ガーデンパレス	2012年9月21日
松井敏幸 (福岡大学筑紫病院)	IBD(炎症性腸疾患)センター開設記念市民公開講座	JR九州ホール	2012年5月27日
松井敏幸 (福岡大学筑紫病院)	潰瘍性大腸炎	九州朝日放送	2012年5月5日
松井敏幸 (福岡大学筑紫病院)	IBD(炎症性腸疾患)センター開設記念インタビュー	西日本新聞	2012年4月27日
藤谷幹浩、高後 裕 (旭川医科大学)	H24年度旭川病院薬剤師会 上川北部会 研修会	士別グランドホテル(北海道士別市)	2012年10月31日
藤谷幹浩、高後 裕 (旭川医科大学)	H24年度旭川大腸肛門病疾患 学術講演会	旭川グランドホテル(北海道旭川市)	2012年10月30日
藤谷幹浩、高後 裕 (旭川医科大学)	抗血栓療法を考える会	旭川グランドホテル(北海道旭川市)	2012年11月18日
鈴木康夫、竹内 健、青木 博、曾野浩治、中村健太郎 (東邦大学医療センター佐倉病院)	東邦大学医療センター佐倉病院 市民講座 消化器病の新しい診断と治療	東邦大学医療センター佐倉病院	2013年1月26日
鈴木康夫 (東邦大学医療センター佐倉病院)	千葉市難病相談会	千葉市保健所	年に数回
鈴木康夫 (東邦大学医療センター佐倉病院)	炎症性腸疾患講演会	千葉県海匠健康福祉センター	2013年1月19日
鈴木康夫 (東邦大学医療センター佐倉病院)	平成24年度千葉市保健所難病講演会	千葉市保健所	2012年7月14日
仲瀬裕志 (京都大学)	京都難病医療講演会・相談会 「炎症性腸疾患 この10年で何がかわったのか?」	ハートピア京都	2012年12月10日
仲瀬裕志 (京都大学)	第114回日本消化器病学会北陸支部例会 第27回教育講演会「粘膜治癒を目指した潰瘍性大腸炎に対する治療法ーステロイドフリーの時代へー」	福井県民ホール	2012年6月18日
仲瀬裕志 (京都大学)	日本内科学会東海支部 第53回生涯教育講演会「炎症性腸疾患治療の現状と今後の課題」	アクトシティ浜松コンgressセンター	2012年6月17日
福島浩平 (東北大学)	日本栄養士会 教育セミナー「腸管免疫ー最近(細菌)のトピックス」	仙台	2012年10月6日
福島浩平 (東北大学)	熊本IBD研究会「潰瘍性大腸炎で大腸をとるといふこと」	熊本	2012年7月12日

社会活動に関する一覧表

活動者名 (所属施設)	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
上小鶴孝二 (兵庫医科大学)	神戸市難病団体連絡協議会第58回難病医療相談会 潰瘍性大腸炎・クローン病.	神戸	2012年12月1日
樋田信幸 (兵庫医科大学)	学習講演会と難病医療相談会(NPO 法人大阪難病連) 潰瘍性大腸炎の治療, 最近の知見を踏まえて.	大阪	2012年10月28日
中村志郎 (兵庫医科大学)	第48回日本消化器病学会近畿支部市民会講座 胃や腸の病気.	兵庫医科大学病院	2012年10月20日
戸澤勝之 (兵庫医科大学)	尼崎市難病団体連絡協議会難病医療講演会・相談会 潰瘍性大腸炎・クローン病.	尼崎	2012年9月9日
樋田信幸 (兵庫医科大学)	第2回外来CDキャンパス クローン病の内科治療について.	兵庫医科大学病院	2012年9月1日
上小鶴孝二 (兵庫医科大学)	西宮市難病団体連絡協議会難病医療相談会 潰瘍性大腸炎・クローン病.	西宮	2012年8月26日
中村志郎 (兵庫医科大学)	アステラス製薬すこやかライフ 潰瘍性大腸炎.	ABC ラジオ	2012年7月23日～27日
中村志郎 (兵庫医科大学)	松江クローン病の患者と家族を支える会 クローン病学習会 クローン病.	米子	2012年4月14日
横山陽子 (兵庫医科大学)	兵庫医科大学病院市民健康講座 炎症性腸疾患とは.	兵庫医科大学病院	2012年3月28日
杉田 昭 (横浜市立市民病院)	長野炎症性腸疾患研究会 長野クローン病市民公開講座 クローン病における外科手術の適応と役割	長野	2012年12月22日
杉田 昭 (横浜市立市民病院)	第20回沖縄大腸疾患研究会 炎症性腸疾患に対する外科治療の位置づけ	沖縄	2012年11月22日
杉田 昭 (横浜市立市民病院)	高知 IBD・Jr 講演会 炎症性腸疾患に対する外科治療の位置づけ	高知	2012年10月27日
杉田 昭 (横浜市立市民病院)	第69回消化管懇話会 炎症性腸疾患に対する外科治療の位置づけ	福岡	2012年9月7日
杉田 昭 (横浜市立市民病院)	大分消化器病懇話会特別講演会 炎症性腸疾患に対する外科治療の位置づけ	大分	2012年8月24日
杉田 昭 (横浜市立市民病院)	第6回下野 IBD 研究会 IBD 疾患に対する外科からのアプローチ	栃木	2012年7月11日
杉田 昭 (横浜市立市民病院)	第42回小石川消化器病フォーラム 炎症性腸疾患に対する外科治療の位置づけ	東京	2012年6月21日
杉田 昭 (横浜市立市民病院)	医療最前線 Vol. 3 大腸肛門病	サンデー毎日	2012年4月29日
杉田 昭 (横浜市立市民病院)	東北信腸疾患カンファレンス 炎症性腸疾患に対する外科治療の位置づけ	長野	2012年2月23日
杉田 昭 (横浜市立市民病院)	第89回九州大腸肛門病懇談会 56. クローン病の肛門部病変に対する外科治療	久留米	2012年1月14日
飯塚政弘 (秋田赤十字病院附属・あきた健康管理センター)	平成24年度難病医療相談会	北秋田保健所(北秋田市)	2012年12月22日
飯塚政弘 (秋田赤十字病院附属・あきた健康管理センター)	平成24年度難病医療相談会	秋田地域振興局福祉環境部(潟上市)	2012年12月16日
飯塚政弘 (秋田赤十字病院附属・あきた健康管理センター)	平成24年度第2回難病医療相談会	北部シルバーエリア(大館市)	2012年11月18日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第39回 IBD Club Jr. 研究会 高齢者の IBD 診断 外科側の立場から	東京(経団連会館)	2012年12月8日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第25回北河内炎症性腸疾患カンファレンス 炎症性腸疾患の手術適応と長期予後	守口(アゴーラ大阪)	2012年11月24日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第67回日本大腸肛門病学会学術集会 日常臨床で役立つ IBD 治療の勘所 内科医に知ってもらいたい手術のタイミング. (ランチオンセミナー)	福岡国際会議場	2012年11月17日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第20回 IBD mini conference 手術症例から見た炎症性腸疾患の最近の動向	福岡(ソラリア西鉄ホテル)	2012年9月28日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第11回 IBD フォーラム IBD 外科治療の現状	神戸(生田神社会館)	2012年9月13日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第98回日本消化器病学会総会(モーニングセミナー) クローン病の長期経過を見据えた治療戦略	東京京王プラザホテル	2012年4月20日
池内浩基 (兵庫医科大学)	府医学術講演会(京都消化器医会例会) 炎症性腸疾患の手術適応ーこんな時はやっぱり手術ですー	京都府医師会館	2012年4月14日
池内浩基 (兵庫医科大学)	第1回香川 IBD Seminar 炎症性腸疾患の手術適応ーこんな時はやっぱり手術ですー	香川県社会福祉総合センター	2012年4月7日

社会活動に関する一覧表

活動者名 (所属施設)	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
石黒 陽 (国立病院機構弘前病院)	第10回厚生労働科学研究補助金難治性疾患克服研究事業 「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究業績報告会」 「炎症性腸疾患(IBD)の基礎知識」	ラ・プラス青い森	2012年6月2日
石原俊治 (島根大学医学部)	難病相談	益田市	2012年8月31日
石原俊治 (島根大学医学部)	難病相談	雲南市	2012年12月16日
大川清孝 (十三市民病院)	第29回 IBD Club in Hamamatsu 炎症性腸疾患の内視鏡診断—診断困難例から学ぶ	グランドホテル浜松	2013.1.19
大川清孝 (十三市民病院)	第18回湖南消化器勉強会 感染性腸炎の内視鏡診断	済生会滋賀病院 なでしこホール	2012.12.6
大川清孝 (十三市民病院)	第11回秋季オープン消化器フォーラム 感染性腸炎の診断と治療	江陽グランドホテル	2012.11.30
大川清孝 (十三市民病院)	第155回旭川消化器病談話会 IBDの鑑別診断—感染性腸炎を中心に	旭川グランドホテル	2012.11.8
大川清孝 (十三市民病院)	第10回吹田消化器カンファレンス 下痢の鑑別診断—感染性腸炎と薬剤性腸炎を中心に	済生会吹田病院	2012.10.27
大川清孝 (十三市民病院)	第17回青森 IBD 研究会 血管炎による消化管病変の診断	ホテル青森	2012.9.29
大川清孝 (十三市民病院)	第1回秋田 IBD 勉強会 IBDの内視鏡診断—鑑別診断を中心として	パーティギャラリー イヤタカ	2012.9.7
大川清孝 (十三市民病院)	第42回岐阜県内視鏡フォーラム 炎症性腸疾患の内視鏡診断—診断困難例から学ぶ	長良川国際会議場	2012.7.5
加藤 順 (和歌山県立医科大学)	炎症性腸疾患研修会・交流会 潰瘍性大腸炎の治療・クローン病の治療	田辺市	2012年12月2日
加藤 順 (和歌山県立医科大学)	和歌山炎症性腸疾患市民公開講座潰瘍性大腸炎の治療・クローン病の治療	和歌山市	2012年8月5日
加藤 順 (和歌山県立医科大学)	日本消化器病学会近畿支部第39回教育講演会 炎症性腸疾患の治療	大阪市	2012年6月30日
荒木俊光、楠 正人 (三重大学消化管・小児外科学)	平成24年度京都IBD友の会 医療講演会 「外科医から見た炎症性腸疾患」	京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都	2012年4月29日
清水俊明 (順天堂大学小児科)	第3回小児IBDを考える会 in 東海「小児期IBDの治療戦略 UP-TO-DATE」	キャッスルプラザ, 名古屋	2012年3月14日
谷田論史、城 卓志 (名古屋市立大学)	第11回厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業市民公開講座	名古屋市立大学病院大ホール	2012年12月16日
渡辺 守			
藤井久男 (奈良県立医科大学附属病院)	第31回長崎炎症性腸疾患研究会「炎症性腸疾患の実際—第一線医療機関における診断と治療」	ホテルニュータンダ	2013年3月16日
藤井久男 (奈良県立医科大学附属病院)	第16回兵庫IBDカンファレンス「IBDの失敗学」	ホテルオークラ神戸	2013年2月15日
藤井久男 (奈良県立医科大学附属病院)	平成24年度第3回奈良県医師会生涯教育講座「炎症性腸疾患の最新情報について」	奈良県医師会館	2013年1月31日
藤井久男 (奈良県立医科大学附属病院)	第1回浜松IBD道場「IBDの温故知新—治療の変遷を顧みて」	アクティシティ浜松コンGRESSセンター	2012年12月15日
藤井久男 (奈良県立医科大学附属病院)	第2回北勢地区IBD医療連携勉強会「炎症性腸疾患に対する診療の実際—第一線医療機関における診断と基本薬の使い方」	四日市都ホテル	2012年11月22日
藤井久男 (奈良県立医科大学附属病院)	奈良県栄養士会 栄養士生涯学習研修会「炎症性腸疾患と栄養療法」	奈良女子大学	2012年10月20日
藤井久男 (奈良県立医科大学附属病院)	The 2nd 杏林IBD Symposium「ステロイド 経口/局所/静注」	堂島リバーフォーラム	2012年9月29日
藤井久男 (奈良県立医科大学附属病院)	奈良県難病相談支援センター 医療相談会	奈良県難病相談支援センター	2012年8月23日
藤井久男 (奈良県立医科大学附属病院)	第6回サマーセミナー「炎症性腸疾患に対する診療の実際」	橿原ロイヤルホテル	2012年8月4日
二見喜太郎 (福岡大学筑紫病院)	福岡大学筑紫病院IBDセンター開設記念 市民公開講座 基調講演 「炎症性腸疾患の基礎知識」	JR九州ホール	2012年5月27日
二見喜太郎 (福岡大学筑紫病院)	第28回九州ストーマリハビリテーション研究会 ランチョンセミナー 「IBDにおけるストーマ造設—適応から長期経過—」	都久志会館	2012年9月21日
光山慶一 (久留米大学消化器内科)	【第9回日本消化管学会総会学術集会】 ランチョンセミナー (10) 潰瘍性大腸炎の新潮流	京王プラザホテル新宿	2013年1月26日
光山慶一 (久留米大学消化器内科)	【難病患者医療相談事業講演会】 炎症性腸疾患の理解・治療等について	筑後市勤労者課程支援施設(サンコア)	2012年12月11日

社会活動に関する一覧表

活動者名 (所属施設)	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
光山慶一 (久留米大学消化器内科)	【第10回千葉DCC (Digestive Disease Conference)】 炎症性腸疾患の病態と診断・治療	ホテルニューオタニ幕張	2012年12月7日
光山慶一 (久留米大学消化器内科)	【アサコール錠発売3周年記念講演会】 炎症性腸疾患の病態と診断・治療	ハーバービューホテルクラウンプラザ・那覇	2012年11月29日
光山慶一 (久留米大学消化器内科)	【第4回鹿児島消化器アフェレーシス研究会学術講演会】 炎症性腸疾患の病態と診断・治療	城山観光ホテル	2012年11月27日
光山慶一 (久留米大学消化器内科)	【炎症性腸疾患セミナー in 久留米】 炎症性腸疾患：診断と治療の進歩	ホテルマリターレ創世	2012年10月23日
光山慶一 (久留米大学消化器内科)	【20th JDDW (第84回日本消化器内視鏡学会総会)】 ブレックファーストセミナー (6) プレ6-1 LCAPの効果発現に関わるKey分子とは？－新たな機序 解明への展開－	神戸ポートピアホテル	2012年10月11日
渡辺憲治、宮寄孝子、野口篤志 (大阪市立大学)	大阪市難病患者療養相談会	中央区民センター	2012年12月1日
山上博一、鎌田紀子 (大阪市立大学)	大阪市難病患者療養相談会	あべのメディックス	2012年8月24日

VI. 研究事業報告

厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」
平成 24 年度第 1 回総会プログラム

期日 平成 24 年 7 月 26 日 (木) 9 : 00 ~ 17 : 00

7 月 27 日 (金) 9 : 00 ~ 12 : 00

場所 味の素(株)本社ビル (東京都中央区京橋 1-15-1)

研究代表者 渡辺 守

(東京医科歯科大学消化器病態学)

事務局 東京医科歯科大学消化器病態学

担当 長堀 正和・中村 哲也

TEL : 03-5803-5877 FAX : 03-5803-0268

E-mail : ibd.gast@tmd.ac.jp

第1回総会について

1) 演題発表について

- (1) スライドは、Power Point で作成し、USB フラッシュメモリディスクまたはCD-ROM に保存したものをお持ち込み下さい。(Windows, Macintosh どちらも対応可能ですが、御自分のPC以外の機器でも試写してからお持ち下さい。)
- (2) 発表30分前までにB1会場スライド受付までご提出下さい。その際、試写(出力確認)も必ず行ってください。使用したメディアは、画面確認後その場でご返却いたします。
- (3) プロジェクト責任者の総括の発表は司会の中でお願い致します。臨床プロジェクト計画・研究成果の発表(1日目)は5分、討論5分で、基礎プロジェクト計画・研究成果の発表(2日目)は4分、討論4分でお願い致します。時間厳守でお願いします。
- (4) 資料を配布される場合には、150部を7月25日午前中必着でIBD班事務局までお送りいただくか当日8時40分までにB1会場までお持ち下さい。

2) 発表データについて

厚生労働省への報告の必要上、発表スライドファイルを当日複製させていただきますことをご了承下さい。不都合のある先生におかれましては、事前に事務局まで御連絡をお願いします。

3) 会場セキュリティについて

- (1) 一階玄関ホール総会受付にて芳名録へご署名後、セキュリティカードをお受け取りいただき、改札を通過して地下一階会場へお進みください。
- (2) 館内はセキュリティ制ですのでセキュリティカードを必ず常時携帯してください。退出される際にはカードをご返却ください。カードの紛失があると全館内のセキュリティに支障を来いたしますので、くれぐれも紛失ならびにお持ち帰りにならないようご注意ください。

4) 懇親会について

今回は節電の影響により、中止の運びとなりました。

5) 駐車場について

駐車スペースはご用意しておりませんので、公共の交通機関をご利用ください。

6) 会場案内図 味の素㈱本社ビル 東京都中央区京橋1-15-1 / Tel. 03-5250-8111



- ① JR「東京駅」八重洲中央口 (徒歩10分)
- ② 東京メトロ銀座線「京橋駅」6番出口 (徒歩5分)
- ③ 都営浅草線「宝町駅」A-2出口 (徒歩3分)
- ④ 東京メトロ日比谷線「八丁堀駅」北口 (徒歩10分)

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」班
平成24年度第1回総会プログラム

(敬称略)

平成24年7月26日(木)

開会(9:00)

I. 厚生労働省健康局疾病対策課挨拶

厚生労働省健康局疾病対策課課長補佐 中尾 武史 先生

II. 国立保健医療科学院挨拶

国立保健医療科学院健康危機管理研究部上席主任研究官 武村 真治 先生

III. 研究代表者挨拶・研究の進め方 研究代表者: 渡辺 守

IV. 研究報告

p-A) 疫学・研究成果公表プロジェクト

A-(1) 総括的疫学解析プロジェクト (9:20~9:50)

総括 武林 亨 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学

炎症性腸疾患の記述疫学 一臨床調査個人票データより一

○桑原絵里加¹、朝倉敬子¹、武林 亨¹、井上 詠²、渡辺 守³ (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学¹、慶應義塾大学医学部消化器内科²、東京医科歯科大学医学部消化器病態学³)

潰瘍性大腸炎発生に対するリスク因子・予防因子(多施設共同・症例対照研究)

○大藤さとこ¹、福島若葉¹、廣田良夫¹、山上博一²、渡辺憲治²、長堀正和³、渡辺 守³ (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学¹、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科²、東京医科歯科大学消化器病態学³、For the Japanese Case-Control Study Group for Ulcerative Colitis.)

クローン病のリスク因子に関する多施設共同・症例対照研究(進捗報告)

○大藤さとこ¹、乾 未来¹、井出悠一郎¹、廣田良夫¹、山上博一²、渡辺憲治²、長堀正和³、渡辺 守³ (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学¹、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科²、東京医科歯科大学消化器病態学³、For the Japanese Case-Control Study Group for Crohn's disease.)

A-(2) 患者視線に基づいた研究成果公表・広報活動プロジェクト (9:50~10:15)

総括 高後 裕 旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野(渡辺 守)

全国における国民・患者・一般臨床医に対する啓発・広報活動～一般向けおよび一般臨床医向け成果報告会の実施結果解析

渡辺 守¹、長堀正和¹、高後 裕²、蘆田知史²、○藤谷幹浩²、松本譽之³、中村志郎³、佐々木巖⁴、福島浩平⁵、松井敏幸⁶、岩男 泰⁷ (東京医科歯科大学消化器病態学¹、旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野²、兵庫医科大学内科学下部消化管科³、みやぎ健診プラザ⁴、東北大学大学院消化管再建医工学分野・分子病態外科学分野⁵、福岡大学筑紫病院消化器内科⁶、慶應義塾大学病院予防医療センター⁷)

IBDを専門とする消化器医に求められる育成プログラムの開発～IBD病診連携ネットワークに関するコホート研究

渡辺 守¹、長堀正和¹、高後 裕²、蘆田知史³、○藤谷幹浩²、松本譽之³、福永 健³、佐々木巖⁴、松井敏幸⁵、岩男 泰⁶、藤山佳秀⁷、辻川知之⁷ (東京医科歯科大学消化器病態学¹、旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野²、兵庫医科大学内科学下部消化管科³、みやぎ健診プラザ⁴、福岡大学筑紫病院消化器内科⁵、慶應義

p-B) 臨床プロジェクト

B-(1) 診療標準化コアプロジェクト

B-(1)-1 潰瘍性大腸炎・クローン病の診断基準および重症度基準の改変 (10:15~10:30)

総括 松井敏幸 福岡大学筑紫病院消化器内科

クローン病小腸病変の診断基準にむけて

○松井敏幸、久部高司 (福岡大学筑紫病院消化器内科)

B-(1)-2 診療ガイドライン作成・改訂 (10:30~10:50)

総括 上野文昭 大船中央病院消化器肝臓病センター

炎症性腸疾患診療ガイドラインの改訂計画；日本消化器病学会ガイドライン委員会と歩調を合わせて

○上野文昭¹、松井敏幸²、渡辺 守³ (大船中央病院¹、福岡大学筑紫病院消化器内科²、東京医科歯科大学消化器病態学³)

Clinical Practice Guidelines for Crohn's Disease (クローン病診療ガイドライン英語版) の発刊に向けて

○松岡克善¹、Tung-Chun Lee²、上野文昭³、日比紀文¹ (慶應義塾大学消化器内科¹、Department of Medicine, National Taiwan University²、大船中央病院³)

B-(1)-3 標準化を目指した治療指針の改訂 (10:50~11:20)

総括 松本譽之 兵庫医科大学内科下部消化管科

治療の標準化を目指した潰瘍性大腸炎治療指針の改訂

○松本譽之¹、杉田 昭²、余田 篤³、蘆田知史⁴、安藤 朗⁵、伊藤裕章⁶、押谷伸英⁷、金井隆典⁸、鈴木康夫⁹、長堀正和¹⁰、松井敏幸¹¹、佐々木巖¹²、友政 剛¹³、田尻 仁¹⁴、中村志郎¹、福永 健¹、樋田信幸¹ (兵庫医科大学内科学下部消化管科¹、横浜市民病院外科²、大阪医科大学小児科³、札幌東徳洲会病院 IBD センター⁴、滋賀医科大学消化器内科⁵、錦秀会インフュージョンクリニック⁶、泉大津市立病院消化器内科⁷、慶応義塾大学消化器内科⁸、東邦大学佐倉病院消化器病センター⁹、東京医科歯科大学消化器内科¹⁰、福岡大学筑紫病院消化器内科¹¹、みやぎ健康プラザ¹²、パルこどもクリニック¹³、大阪府立急性期・総合医療センター小児科¹⁴)

治療の標準化を目指したクローン病治療指針の改訂

○松本譽之¹、杉田 昭²、余田 篤³、蘆田知史⁴、安藤 朗⁵、伊藤裕章⁶、押谷伸英⁷、金井隆典⁸、鈴木康夫⁹、長堀正和¹⁰、松井敏幸¹¹、佐々木巖¹²、友政 剛¹³、田尻 仁¹⁴、中村志郎¹、福永 健¹、樋田信幸¹ (兵庫医科大学内科学下部消化管科¹、横浜市民病院外科²、大阪医科大学小児科³、札幌東徳洲会病院 IBD センター⁴、滋賀医科大学消化器内科⁵、錦秀会インフュージョンクリニック⁶、泉大津市立病院消化器内科⁷、慶応義塾大学消化器内科⁸、東邦大学佐倉病院消化器病センター⁹、東京医科歯科大学消化器内科¹⁰、福岡大学筑紫病院消化器内科¹¹、みやぎ健診プラザ¹²、パルこどもクリニック¹³、大阪府立急性期・総合医療センター小児科¹⁴)

潰瘍性大腸炎、クローン病外科治療指針の改訂

○杉田 昭¹、亀岡信悟²、二見喜太郎³、根津理一郎⁴、藤井久男⁵、楠 正人⁶、舟山裕士⁷、渡邊聡明⁸、福島浩平⁹、板橋道朗²、池内浩基¹⁰、飯合恒夫¹¹、佐々木巖¹²、松本譽之¹³ (横浜市民病院外科¹、東京女子医大第二外科²、福岡大学筑紫病院外科³、大阪労災病院外科⁴、奈良県立医科大学中央内視鏡超音波部⁵、三重大学消化管・小児外科学⁶、東北労災病院大腸肛門外科⁷、東京大学腫瘍外科⁸、東北大学分子病態外科⁹、兵庫医科大学下部消化管外科¹⁰、新潟大学消化器、一般外科¹¹、みやぎ健診プラザ¹²、兵庫医科大学下部消化管科¹³)

B-(2) 画期的な診断・治療の開発プロジェクト -診断面から-

B-(2)-1 新たなデバイスを用いたクローン病小腸病変の診断と治療 (11:20~11:55)

総括 松本主之 九州大学大学院病態機能内科学

クローン病小腸狭窄に対する内視鏡的拡張療法 -前向き試験の登録状況など-

○平井郁仁¹、松井敏幸¹、松本主之² (福岡大学筑紫病院消化器内科¹、九州大学病態機能内科学²)

クローン病診断における CT enterography の有用性についての検討

○竹内 健¹、鈴木康夫¹、松本主之² (東邦大学医療センター佐倉病院内科¹、九州大学大学院医学研究院病態機能内科学²)

クローン病粘膜病変に対するバルーン小腸内視鏡と MRE の比較試験：多施設共同研究の提案

○渡辺憲治¹、十河光栄¹、山上博一¹、竹内 健²、鈴木康夫²、矢野智則³、歌野健一⁴、山本博徳³、平井郁仁⁵、松井敏幸⁵、長沼 誠⁶、日比紀文⁶、大塚和朗⁷、渡辺 守⁷ (大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学¹、東邦大学医療センター佐倉病院内科²、自治医科大学消化器内科³、自治医科大学放射線科⁴、福岡大学筑紫病院消化器内科⁵、慶應義塾大学医学部消化器内科⁶、東京医科歯科大学消化器病態学⁷)

<昼食・幹事会> (12:00~13:00)

B-(2)-2 癌サーベイランス法の確立 (13:00~13:25)

総括 渡邊聡明 東京大学臓器病態外科学講座腫瘍外科学

潰瘍性大腸炎に対する癌サーベイランス法の確立

○渡邊聡明¹、味岡洋一²、松本譽之³、武林 亨⁴、井上永介⁵、飯塚文瑛⁶、五十嵐正広⁷、岩男 泰⁸、大塚和朗⁹、工藤進英⁹、小林清典¹⁰、佐田美和¹⁰、田中信治¹¹、友次直輝¹²、樋田信幸³、平田一郎¹³、松本主之¹⁴、渡辺憲治¹⁵、上野文昭¹⁶、渡辺 守⁹、日比紀文¹⁷ (東京大学腫瘍外科¹、新潟大学大学院医歯学総合研究科分子・診断病理学分野²、兵庫医科大学下部消化管科³、慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学⁴、北里大学薬学部臨床統計⁵、東京女子医科大学消化器病センター⁶、癌研有明病院内科⁷、慶應義塾大学病院予防医療センター⁸、東京医科歯科大学消化器病態学⁹、北里大学東病院内科¹⁰、広島大学病院内視鏡診療科¹¹、慶應義塾大学クリニカルリサーチセンター¹²、藤田保健衛生大学消化管内科¹³、九州大学大学院病態機能内科学¹⁴、大阪市立大学医学部消化器内科¹⁵、大船中央病院・消化器肝臓病センター¹⁶、慶應義塾大学医学部消化器内科¹⁷)

クローン病に合併した大腸癌の surveillance program 確立の検討 (痔瘻癌を含む)

一多施設共同研究による pilot study について (中間報告) 一

○杉田 昭¹、小金井一隆¹、二見喜太郎²、舟山裕士³、池内浩基⁴、根津理一郎⁵、板橋道朗⁶、飯合恒夫⁷、荒木俊光⁸、渡邊聡明⁹、福島浩平¹⁰、佐々木巖¹¹ (横浜市民市民病院外科¹、福岡大学筑紫病院外科²、東北労災病院大腸肛門外科³、兵庫医科大学下部消化管外科⁴、大阪労災病院外科⁵、東京女子医科大学第2外科⁶、新潟大学消化器・一般外科⁷、三重大学消化管・小児外科学⁸、東京大学腫瘍外科⁹、東北大学分子病態外科¹⁰、みやぎ健診プラザ¹¹)

B-(3) 画期的な診断・治療の開発プロジェクト 一治療面から一

B-(3)-1 難治性炎症性腸疾患に対する新規治療の位置づけ (13:25~13:35)

総括 日比紀文 慶應義塾大学医学部消化器内科

潰瘍性大腸炎に対する tacrolimus と infliximab の治療効果比較試験 一多施設共同研究に向けて一

○松岡克善¹、長沼 誠¹、金井隆典¹、日比紀文¹、渡辺 守²、樋田信幸³、松浦 稔⁴、猿田雅之⁵、朝倉敬子⁶ (慶應義塾大学消化器内科¹、東京医科歯科大学消化器病態学²、兵庫医科大学内科下部消化管科³、京都大学医学部消化器内科⁴、東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科⁵、慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学⁶)

B-(3)-2 適切な免疫調節剤投与法、infliximab 二次無効例に対する対処 (13:35~13:45)

クローン病に対するアダリムマブと免疫調節剤併用療法の検討：進捗状況

○松本主之¹、仲瀬裕志²、渡辺憲治³、久松理一⁴、本谷 聡⁵、蘆田知史⁶、伊藤裕章⁷、鈴木康夫⁸、松本譽之⁹、松井敏幸¹⁰、日比紀文⁴、渡辺 守¹¹ (九州大学大学院病態機能内科学¹、京都大学医学部消化器内科²、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学³、慶應義塾大学医学部消化器内科⁴、JA 北海道厚生連札幌厚生病院 ID センター⁵、札幌徳州会病

院IBDセンター⁶、医療法人錦秀会インフュージョンクリニック⁷、東邦大学医療センター佐倉病院内科⁸、兵庫医科大学内科学下部消化管科⁹、福岡大学筑紫病院消化器内科¹⁰、東京医科歯科大学医学部消化器病態学¹¹)

B-(3)-3 外科治療の現状と工夫(13:45~14:35)

総括 杉田 昭 横浜市立市民病院外科

クローン病の術後療法に関する調査研究

○福島浩平¹、羽根田祥²、渡辺和宏²、鈴木秀幸²、柴田 近²、舟山裕士³、杉田 昭⁴、二見喜太郎⁵、畠山勝義⁶、藤井久男⁷、池内浩基⁸、吉岡和彦⁹、亀岡信悟¹⁰、渡邊聡明¹¹、楠 正人¹²、木内喜孝¹³、松本譽之¹⁴、鈴木康夫¹⁵、渡辺 守¹⁶ (東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態外科学分野¹、東北大学大学院生体調節外科学分野²、東北労災病院大腸肛門外科³、横浜市立市民病院外科⁴、福岡大学筑紫病院外科⁵、新潟大学消化器・一般外科⁶、奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部⁷、兵庫医科大学外科⁸、関西医科大学付属枚方病院外科⁹、東京女子医科大学第二外科¹⁰、東京大学腫瘍外科¹¹、三重大学消化管・小児外科学¹²、東北大学大学院消化器内科学分野¹³、兵庫医科大学内科学下部消化管科¹⁴、東邦大学医療センター佐倉病院内科¹⁵、東京医科歯科大学大学院消化器病態学分野¹⁶)

術後 Influximab 併用による寛解維持効果 (紙上発表)

○福島浩平¹、羽根田祥²、渡辺和宏²、鈴木秀幸²、武林 亨³、渡辺 守⁴、岡崎和一⁵、吉岡和彦⁶、仲瀬裕志⁷、長沼 誠⁸、井上 詠⁸、日比紀文⁸、千葉俊美⁹、本谷 聡¹⁰、池田 篤¹¹、荒木靖三¹²、太田章比古¹³、亀岡信悟¹⁴、加賀谷尚史¹⁵、山本隆行¹⁶、吉川周作¹⁷、嵩山敏男¹⁸、高木智久¹⁹、吉田 優²⁰、木内喜孝²¹、松田耕一郎²²、二見喜太郎²³、石黒 陽²⁴、後藤秀実²⁵、国崎玲子²⁶、木村英明²⁷、正木忠彦²⁸、伊藤裕章²⁹、渡邊聡明³⁰、上野義隆³¹、鈴木康夫³²、池内浩基³³、高橋賢一³⁴、舟山裕士³⁵、杉田 昭³⁶、荒木俊光³⁷、友次直輝³⁸、井上永介³⁹、樋渡言夫⁴⁰、飯島英樹⁴¹、中村好宏⁴²、中村志郎⁴³ (東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態外科学分野¹、東北大学大学院生体調節外科学分野²、慶應義塾大学公衆衛生学³、東京医科歯科大学消化器病態学⁴、関西医科大学内科学第二講座⁵、関西医科大学香里病院外科⁶、京都大学医学部附属病院内視鏡部⁷、慶應義塾大学医学部消化器内科⁸、岩手医科大学内科学講座⁹、JA北海道厚生連札幌厚生病院IBDセンター¹⁰、北里大学医学部外科¹¹、大腸肛門病センターくろめ病院¹²、家田病院肛門科¹³、東京女子医科大学第二外科¹⁴、金沢大学消化器内科¹⁵、四日市社会保険病院外科¹⁶、医療法人健全会土庫病院奈良大腸肛門病センター¹⁷、鹿児島大学病院消化器内科¹⁸、京都府立医科大学消化器内科¹⁹、神戸大学大学院医学研究科内科学講座消化器内科学分野²⁰、東北大学校等教育開発推進センター保健管理センター²¹、富山県立中央病院内科²²、福岡大学筑紫病院外科²³、国立病院機構弘大病院消化器血液内科²⁴、名古屋大学大学院医学研究科消化器内科学²⁵、横浜市立大学附属市民総合医療センター炎症性腸疾患(IBD)センター²⁶、杏林大学消化器・一般外科²⁷、医療法人錦秀会インフュージョンクリニック²⁸、東京大学腫瘍外科²⁹、広島大学光学医療診療部³⁰、東邦大学医療センター佐倉病院内科³¹、兵庫医科大学下部消化管外科³²、東北労災病院大腸肛門外科³³、横浜市立市民病院外科³⁴、三重大学消化管・小児外科³⁵、慶應義塾大学クリニカルリサーチセンター³⁶、北里大学臨床統計部門³⁷、いわき市立総合磐城共立病院³⁸、大阪府立大学大学院医学系研究科消化器内科学³⁹、防衛医科大学数学教室⁴⁰、兵庫医科大学下部消化管内科⁴¹)

クローン病肛門病変の重症度について

○二見喜太郎、東大二郎、氷川裕二、石橋由紀子 (福岡大学筑紫病院外科)

潰瘍性大腸炎術後の消化管出血

福島浩平¹、羽根田祥²、渡辺和宏²、○鈴木秀幸²、柴田 近²、舟山裕士³、杉田 昭⁴、二見喜太郎⁵、畠山勝義⁶、藤井久男⁷、池内浩基⁸、吉岡和彦⁹、亀岡信悟¹⁰、渡邊聡明¹¹、楠 正人¹² (東北大学大学院分子病態外科学分野・消化管再建医工学研究分野¹、東北大学大学院生体調節外科学分野²、東北労災病院大腸肛門外科³、横浜市立市民病院外科⁴、福岡大学筑紫病院外科⁵、新潟大学消化器・一般外科⁶、奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部⁷、兵庫医科大学外科⁸、関西医科大学付属枚方病院外科⁹、東京女子医科大学第二外科¹⁰、東京大学腫瘍外科¹¹、三重大学消化管・小児外科学¹²)

回腸囊炎に関する調査研究 —「難治」の定義について—

○福島浩平¹、羽根田祥²、渡辺和宏²、鈴木秀幸²、柴田 近²、舟山裕士³、杉田 昭⁴、二見喜太郎⁵、畠山勝義⁶、藤井久男⁷、池内浩基⁸、小金井一隆⁴、飯合恒夫⁶、東大二郎⁵、吉岡和彦⁹、亀岡信悟¹⁰、渡邊聡明¹¹、楠 正人¹²（東北大学大学院分子病態外科学分野・消化管再建医工学研究分野¹、東北大学大学院生体調節外科学分野²、東北労災病院大腸肛門外科³、横浜市立市民病院外科⁴、福岡大学筑紫病院外科⁵、新潟大学消化器・一般外科⁶、奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部⁷、兵庫医科大学外科⁸、関西医科大学附属牧方病院外科⁹、東京女子医科大学第二外科¹⁰、東京大学腫瘍外科¹¹、三重大学消化管・小児外科学¹²）

B-(3)-4 外科治療と予後 (14:35~15:05)

クローン病手術率の時代的変遷

○渡邊聡明¹、佐々木巖²、福島浩平³、二見喜太郎⁴、杉田 昭⁵、日比紀文⁶、渡辺 守⁷（東京大学腫瘍外科学¹、みやぎ健診プラザ²、東北大学大学院消化管再建医工学分野・分子病態外科学分野³、福岡大学筑紫病院外科⁴、横浜市立市民病院外科⁵、慶應義塾大学医学部消化器内科⁶、東京医科歯科大学消化器病態学⁷）

就学期における潰瘍性痔腸炎難治例に対する外科治療の適応について

藤井久男¹、小山文一¹、○中川 正²、中村信治²、植田 剛²、錦織直人²、井上 隆²、川崎敬次郎²、尾原伸作²、中島祥介²（奈良県立医科大学病院附属中央内視鏡・超音波部¹、奈良県立医科大学消化器・総合外科²）

高齢者潰瘍性大腸炎に対する手術と問題点

○飯合恒夫、亀山仁史、島田能史、野上 仁、畠山勝義（新潟大学消化器・一般外科）

小児潰瘍性大腸炎症例の手術適応と術後経過の検討（紙上発表）

○辰巳健志、杉田 昭、小金井一隆、山田恭子、二木 了、黒木博介（横浜市立市民病院外科）

B-(4) 診療に伴う合併症/副作用および特殊型への対策プロジェクト

B-(4)-1 潰瘍性大腸炎合併サイトメガロウイルス腸炎および血栓症 (15:05~15:30)

総括 鈴木康夫 東邦大学医療センター佐倉病院内科

潰瘍性大腸炎に合併するサイトメガロウイルス(CMV)再活性化症例の予後の検討

鈴木康夫¹、池田圭祐²、石黒 陽³、大宮美香⁴、仲瀬裕志⁵、○長沼 誠⁶、平井郁仁⁷、福地 工⁸、松岡克善⁶、山田哲弘¹（東邦大学医療センター佐倉病院内科、福岡大学筑紫病院病理²、国立病院機構弘前病院消化器血液内科³、関西医科大学第三内科⁴、京都大学医学部消化器内科⁵、慶應義塾大学医学部消化器内科⁶、福岡大学筑紫病院消化器内科⁷、済生会中津病院消化器内科⁸）

炎症性腸疾患における血栓症発症の危険因子に関する研究～多施設共同研究プロトコールの提案

○藤谷幹浩¹、伊藤貴博¹、安藤勝祥¹、稲場勇平¹、岡本耕太郎¹、上野伸展¹、富永素矢¹、盛一健太郎¹、田邊裕貴¹、前本篤男^{2,3}、蘆田知史^{2,3}、高後 裕¹（旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野¹、旭川医科大学消化管再生修復医学講座²、札幌東徳州会病院 ID センター³）

B-(4)-2 炎症性腸疾患にともなう感染症の現状とその対策 (15:30~16:05)

総括 岡崎和一 関西医科大学 消化器・肝臓内科

我が国における炎症性腸疾患の急性増悪・再燃因子の前向き実態調査（特に感染症との関連性）

岡崎和一¹、○大宮美香¹、深田憲将¹、渡辺 守²、長堀正和²、藤山佳秀³、千葉 勉⁴、高後 裕⁵、松井敏幸⁶、松本誉之⁷、鈴木康夫⁸、花井洋行⁹、飯田貴之⁹、清水誠治¹⁰、藤井久男¹¹、坪内博仁¹²、平田一郎¹³、藤田浩史¹³、渡辺憲治¹⁴、田中信治¹⁵、内藤裕二¹⁶、三浦総一郎¹⁷、石原俊治¹⁸、大川清孝¹⁹、加藤 順²⁰、北野厚生²¹、佐々木誠人²²、城 卓志²³、高添正和²⁴、光山慶一²⁵、本谷 聡²⁶、加賀谷尚史²⁷、山本章二郎²⁸、松本主之²⁹、石黒 陽³⁰、亀岡信悟³¹、小林清典³²、勝野達郎³³、後藤秀実³⁴、谷田 諭³⁴、鈴木健司³⁵、飯塚文瑛³⁶（関西医科大学内科学第三講座¹、東京医科歯科大学消化器病態学²、滋賀医科大学内科学講座消化器内科³、京都大学大学院医学系研究科消化器内科学

4、旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野⁵、福岡大学筑紫病院消化器科⁶、兵庫医科大学内科学下部消化管科⁷、東邦大学医療センター佐倉病院内科⁸、浜松南病院消化器病・IBDセンター⁹、JR大阪鉄道病院消化器内科¹⁰、奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部¹¹、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器疾患・生活習慣病学分野¹²、藤田保健衛生大学消化管内科¹³、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科¹⁴、広島大学病院内視鏡診療科¹⁵、京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科¹⁶、防衛医科大学校内科学講座¹⁷、島根大学内科学第二講座¹⁸、大阪市立十三市民病院¹⁹、和歌山県立医科大学第二内科²⁰、若草第一病院²¹、愛知医科大学消化器内科²²、名古屋市立大学消化器代謝内科²³、社会保険中央病院 IBDセンター²⁴、久留米大学医学部内科学講座²⁵、札幌厚生病院 IBDセンター²⁶、金沢大学消化器内科²⁷、宮崎大学内科学講座消化器血液学分野²⁸、九州大学病態機能内科学²⁹、国立病院機構弘前病院消化器血液内科³⁰、東京女子医科大学第二外科³¹、北里大学東病院消化器内科³²、千葉大学医学部附属病院消化器内科³³、名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学³⁴、新潟大学医歯学総合病院第三内科³⁵、東京女子医科大学 IBDセンター内科³⁶

炎症性腸疾患患者におけるインフルエンザワクチンの免疫原性・安全性・有効性に関する研究（最終報告）

～「予防接種に関するワクチンの有効性・安全性等についての分析疫学研究：廣田班」との共同研究～

○山上博一¹、大藤さとこ²、萩原良恵¹、鎌田紀子¹、十河光栄¹、渡辺憲治¹、荒川哲男¹、廣田良夫²（大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学¹、公衆衛生学²）

炎症性腸疾患における免疫抑制療法中のB型肝炎再活性化に関する調査研究

坪内博仁、○井戸章雄、沼田政嗣、森内昭博、上村修司、玉井 努、船川慶太、藤田 浩、宇都浩文、桶谷 眞（鹿児島大学大学院消化器疾患・生活習慣病学）

B-(4)-3 炎症性腸疾患と他臓器相関に関する臨床研究（16:05～16:15）

総括 岡崎和一 関西医科大学 消化器・肝臓内科

多施設共同観察研究 炎症性腸疾患に合併する自己免疫性膵炎の実態調査

—難治性膵疾患に関する調査研究班との共同研究—

○岡崎和一¹、渡辺 守²、川 茂幸³、下瀬川 徹⁴（関西医科大学消化器・肝臓内科¹、東京医科歯科大学消化器病態学²、信州大学医学部内科学第二講座³、東北大学消化器内科⁴）

B-(4)-4 炎症性腸疾患患者の妊娠出産における現状とその対策（16:15～16:25）

総括 三浦総一郎 防衛医科大学校内科学講座

妊娠出産の転帰と治療内容に関する多施設共同研究の状況

三浦総一郎¹、○穂苅量太¹、高本俊介¹、渡辺知佳子¹、長堀正和²、渡辺 守²、松岡克善³、長沼 誠³、日比紀文³、本谷 聡⁴、樋田信幸⁵、松本誉之⁵、国崎玲子⁶、高橋宏和⁶、吉村直樹⁷、飯塚文瑛⁸、藤盛健二⁹、猿田雅之¹⁰、谷田諭史¹¹、藤山佳秀¹²、内藤裕二¹³、渡辺憲治¹⁴、飯島英樹¹⁵、上野義隆¹⁶、田中 信治¹⁶、石原俊治¹⁷、杉田 昭¹⁸、池上幸治¹⁹、松本主之²⁰、仲瀬裕志²¹、岡崎和一²¹、石黒 陽²²、松本吏弘²³、崑山敏男²⁴、小林清典²⁵、横山 薫²⁵、松井敏幸²⁵、鶴身小都絵²⁵（防衛医科大学校内科学¹、東京医科歯科大学消化器内科²、慶應義塾大学医学部消化器内科³、札幌厚生病院 IBDセンター⁴、兵庫医科大学内科学下部消化管科⁵、横浜市立大学消化器内科⁶、社会保険中央総合病院内科⁷、東京女子医科大学 IBDセンター（消化器内科）⁸、埼玉医科大学消化器肝臓内科⁹、慈恵会医科大学附属病院消化器・肝臓内科¹⁰、名古屋市立大学病院消化器内科¹¹、滋賀医科大学消化器内科¹²、京都府立医科大学消化器内科¹³、大阪市立大学病院消化器内科¹⁴、大阪大学医学部附属病院消化器内科¹⁵、広島大学病院内視鏡診療科¹⁶、島根医科大学消化器内科¹⁷、横浜市立市民病院外科¹⁸、九州大学病院消化器内科¹⁹、京都大学医学部消化器内科²⁰、関西医科大学消化器肝臓内科²¹、国立病院機構弘前病院消化器血液内科²²、さいたま医療センター消化器科²³、鹿児島大学医学部附属病院消化器内科²⁴、北里大学東病院消化器内科²⁵、福岡大学筑紫病院消化器内科²⁶）

B-(4)-5 高齢発症炎症性腸疾患患者の治療指針の必要性（16:25～16:35）

総括 三浦総一郎 防衛医科大学校内科学講座

高齢者炎症性腸疾患診療の現状把握—過去の入院患者に関する多施設へのアンケート調査結果（第3報）と前向き

多施設共同研究の経過報告一

三浦総一郎¹、○高本俊介¹、穂苅量太¹、渡辺知佳子¹、田中浩紀²、本谷 聡²、鈴木健司³、松田圭二⁴、渡邊聡明⁴、猿田雅之⁵、吉村直樹⁶、長堀正和⁷、渡辺 守⁷、松岡克善⁸、日比紀文⁸、横山 薫⁹、小林清典⁹、谷田諭史¹⁰、馬場重樹¹¹、藤山佳秀¹¹、内藤裕二¹²、仲瀬裕志¹³、山上博一¹⁴、渡辺憲治¹⁴、飯島英樹¹⁵、樋田信幸¹⁶、松本譽之¹⁶、永井健太¹⁷、上野義隆¹⁷、田中信治¹⁷、石原俊治¹⁸、池上幸治¹⁹、松本主之¹⁹、高橋晴彦²⁰、松井敏幸²⁰、二見喜太郎²¹、瀬戸山仁²²、藤田 浩²²、坪内博仁²²、松本文弘²³、石黒 陽²⁴、米沢麻里亜²⁵、飯塚文瑛²⁵ (防衛医科大学校内科学講座¹、札幌厚生病院 ID センター²、新潟大学医学部第3内科³、東京大学腫瘍外科⁴、慈恵会医科大学附属病院消化器・肝臓内科⁵、社会保険中央病院内科⁶、東京医科歯科大学消化器内科⁷、慶應義塾大学医学部消化器内科⁸、北里大学東病院消化器内科⁹、名古屋市立大学病院消化器内科¹⁰、滋賀医科大学消化器内科¹¹、京都府立医科大学消化器内科¹²、京都大学医学部附属病院消化器内科¹³、大阪市立大学病院消化器内科¹⁴、大阪大学医学部附属病院消化器内科¹⁵、兵庫医科大学内科学下部消化管科¹⁶、広島大学病院内視鏡診療科¹⁷、島根医科大学消化器内科¹⁸、九州大学病院消化器内科¹⁹、福岡大学筑紫病院消化器内科²⁰、福岡大学筑紫病院外科²¹、鹿児島大学医学部附属病院消化器内科²²、自治医科大学附属さいたま医療センター消化器科²³、国立病院機構弘前病院消化器血液内科²⁴、東京女子医科大学消化器内科²⁵)

事務局連絡

(16:45 終了予定)

懇親会 なし

平成24年7月27日(金)

IV. 研究報告(続)

p-C) 基礎プロジェクト

C-(1) 診療に有用なバイオマーカー開発

C-(1)-1 免疫関連バイオマーカーの開発

総括 竹田 潔 大阪大学大学院医学系研究科 (9:00~9:16)

食餌成分による腸管炎症制御機構

○木下 允、竹田 潔 (大阪大学大学院医学系研究科免疫制御学)

IL-10 -/- 移入腸炎における CXCR3 の意義

蓮井桂介¹、○石黒 陽²、櫻庭裕丈¹、平賀寛人¹、福田眞作¹ (弘前大学医学部消化器血液内科¹、国立病院機構弘前病院消化器血液内科²)

総括 千葉 勉 京都大学消化器内科 (竹田 潔) (9:16~9:40)

新規 CMV 感染合併 IBD 動物モデルの確立とその病態解析

千葉 勉、仲瀬裕志、○松浦 稔 (京都大学大学院医学研究科消化器内科学)

マウス大腸炎モデルにおけるリコンビナントトロポモジュリンの効果に関する検討

三浦総一郎、○上田俊秀、穂苅量太、東山正明、栗原千枝、岡田義清、佐藤宏和、成松和幸、渡辺知佳子、高本俊介、高田謙吾、川口 淳、永尾重昭 (防衛医科大学校内科学)

病原性メモリーCD4+T 細胞を標的とした炎症性腸疾患根治療法開発の試み

○根本泰宏¹、金井隆典²、渡辺 守¹ (東京医科歯科大学消化器病態学¹、慶應義塾大学医学部消化器内科²)

C-(1)-2 臨床的バイオマーカーの開発 (9:40~9:56)

総括 日比紀文 慶應義塾大学医学部消化器内科

腸炎状態における肝臓免疫攪乱メカニズム

○三上洋平、金井隆典、水野慎大、林 篤史、松本淳宏、半田一己、筋野智久、松岡克善、久松理一、中本伸宏、海老沼浩利、日比紀文 (慶應義塾大学医学部消化器内科)

潰瘍性大腸炎患者における末梢血および大腸粘膜内 NKG2A+T 細胞の減少

○桂田武彦、小林和夏、外丸詩野、馬場智久、古川 滋、石津明洋、竹田和由、浅香正博、武田宏司、笠原正典、坂本直哉 (北海道大学大学院医学研究科内科学講座消化器内科学分野)

C-(1)-3 疾患特異的バイオマーカーの開発 (9:56~10:12)

総括 坪内博仁 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器疾患・生活習慣病学

糖転移酵素 B4gal1 欠損マウスにおける腸炎改善のメカニズム

○新崎信一郎¹、飯島英樹¹、藤井宏修²、辻井正彦¹、三善英知²、竹原徹郎¹、(大阪大学大学院医学系研究科・消化器内科学¹、大阪大学医学部保健学科・機能診断科学²)

潰瘍性大腸炎粘膜固有層細胞におけるエピジェノミック修飾の網羅的解析

○河村由紀¹、大坪武史¹、遠藤高帆²、豊田哲郎²、大島健志朗³、河村 裕⁴、小西文雄⁴、矢野秀朗⁵、斉藤幸夫⁵、服部正平³、土肥多恵子¹ (国立国際医療センター研究所 肝炎・免疫研究センター 消化器疾患研究部¹、理化学研究所生命情報基盤研究部門²、東京大学大学院新領域創成科学研究科³、自治医科大学さいたま医療センター外科⁴、国立国際医療センター戸山病院外科⁵)

C-(1)-4 腸内細菌関連バイオマーカーの開発 (10:12~10:33)

総括 藤山佳秀 滋賀医科大学消化器内科

新規乳酸菌由来の活性物質による慢性腸炎および線維化改善作用の基礎・前臨床研究

○藤谷幹浩¹、上野伸展¹、稲場勇平¹、岡本耕太郎¹、盛一健太郎¹、田邊裕貴¹、前本篤男²³、蘆田知史²³、高後 裕¹ (旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野¹、旭川医科大学消化管再生修復医学講座²、札幌東徳州会

病院 ID センター³⁾

腸管オートファジーによる *Citrobacter rodentium* 腸炎の制御

○井上 潤^{1,2)}、西海 信¹⁾、藤島佳未¹⁾、大井 充¹⁾、吉江智郎¹⁾、増田充弘¹⁾、塩見英之¹⁾、吉田 優¹⁾、東 健¹⁾ (神戸大学大学院医学研究科内科学講座消化器内科学分野¹⁾、神戸薬科大学医療薬学研究室²⁾)

C-(1)-5 炎症による発癌バイオマーカーの開発 (10:33~11:10)

総括 味岡洋一 新潟大学院医歯学総合研究科分子診断病理学分野

潰瘍性大腸炎の炎症性発癌過程における DNA 損傷応答の意義

○谷 優佑¹⁾、味岡洋一¹⁾、岩井俊文²⁾、山口尚之¹⁾、高林広明¹⁾、渡辺佳緒里¹⁾ (新潟大学教育研究院医歯学系分子・診断病理学¹⁾、新潟大学教育研究院医歯学系小児外科分野²⁾)

Azoxymethane 発癌に対する MSC の chemoprevention 作用

○有村佳昭¹⁾、永石敏和²⁾、一色裕之¹⁾、苗代康可³⁾、篠村恭久¹⁾、今井浩三⁴⁾ (札幌医科大学第一内科¹⁾、札幌医科大学第二解剖²⁾、札幌医科大学医療人育成センター³⁾、東京大学医科学研究所附属病院院長⁴⁾)

炎症性大腸発癌における組織修復マクロファージの役割

坪内博仁、○上村修司、井戸章雄、沼田政嗣、船川慶太、藤田 浩、宇都告文 (鹿児島大学大学院消化器疾患・生活習慣病学)

粘液産生がんにおける Atoh1 発現の意義

○土屋輝一郎、加納嘉人、鄭 秀、堀田伸勝、福島啓太、日比谷秀爾、根本泰宏、大島 茂、岡本隆一、永石宇司、中村哲也、渡辺 守 (東京医科歯科大学消化器病態学)

C-(2) 粘膜修復機構解析と治療応用 (11:10~11:47)

総括 今井浩三 東京大学医科学研究所先端医療研究センター癌制御分野

炎症における造血幹細胞と骨髄ニッチの異常

○永石敏和¹⁾、有村佳昭²⁾、一色裕之²⁾、苗代康可³⁾、篠村恭久²⁾、今井浩三⁴⁾ (札幌医科大学第二解剖¹⁾、札幌医科大学第一内科²⁾、札幌医科大学医療人育成センター³⁾、東京大学医科学研究所附属病院院長⁴⁾)

リンカー部スレオニンリン酸化 smad2/3 蛋白発現による腸管幹細胞マーカーの探索

岡崎和一、○岸本真房、鈴木 亮、高橋 悠、福井寿朗、坂口雄沢、内田一茂、西尾彰功 (関西医科大学内科学第三講座)

活動期潰瘍性大腸炎の粘膜上皮に対する Wnt5a の粘膜修復機構

内藤裕二、高木智久、○内山和彦 (京都府立医科大学消化器内科)

腸管上皮幹細胞培養とその臨床応用技術開発

○中村哲也、油井史郎、水谷知裕、福田将義、野崎賢吾、根本泰宏、岡本隆一、土屋輝一郎、渡辺 守 (東京医科歯科大学消化器病態学)

事務局連絡

閉会挨拶

(12:00 終了予定)

厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」
平成 24 年度第 2 回総会プログラム

期日 平成 25 年 1 月 17 日 (木) 9 : 00 ~ 17 : 00

1 月 18 日 (金) 9 : 00 ~ 12 : 00

場所 味の素(株)本社ビル (東京都中央区京橋 1-15-1)

研究代表者 渡辺 守

(東京医科歯科大学消化器病態学)

事務局 東京医科歯科大学消化器病態学

担当 長堀 正和・中村 哲也

TEL : 03-5803-5877 FAX : 03-5803-0268

E-mail : ibd.gast@tmd.ac.jp

第2回総会について

1) 演題発表について

- (1) スライドは、Power Point で作成し、USB フラッシュメモリディスクまたはCD-ROMに保存したものをお持ち込み下さい。(Windows, Macintosh どちらも対応可能ですが、御自分のPC以外の機器でも試写してからお持ち下さい。)
- (2) 発表 30 分前までに B1 会場スライド受付までご提出下さい。その際、試写 (出力確認) も必ず行ってください。使用したメディアは、画面確認後その場でご返却いたします。
- (3) プロジェクト責任者の総括の発表は司会の中でお願い致します。臨床プロジェクト計画・研究成果の発表 (1 日目) は 5 分、討論 5 分で、基礎プロジェクト計画・研究成果の発表 (2 日目) は 4 分、討論 4 分でお願い致します。時間厳守でお願いします。
- (4) 資料を配布される場合には、150 部を 1 月 16 日午前中必着で IBD 班事務局までお送りいただくか当日 8 時 40 分までに B1 会場までお持ち下さい。

2) 発表データについて

厚生労働省への報告の必要上、発表スライドファイルを当日複製させていただきますことをご了承下さい。不都合のある先生におかれましては、事前に事務局まで御連絡お願いします。

3) 会場セキュリティについて

- (1) 一階玄関ホール総会受付にて芳名録へご署名後、セキュリティカードをお受け取りいただき、改札を通して地下一階会場へお進みください。
- (2) 館内はセキュリティ制ですのでセキュリティカードを必ず常時携帯してください。退出される際にはカードをご返却ください。カードの紛失があると全館内のセキュリティに支障を来たしますので、くれぐれも紛失ならびにお持ち帰りにならないようご注意ください。

4) 懇親会について

1 月 17 日会議終了後、12 階カフェテリアにて懇親会を予定しております。

5) 駐車場について

駐車スペースはご用意しておりませんので、公共の交通機関をご利用ください。

6) 会場案内図 味の素㈱本社ビル 東京都中央区京橋 1-15-1 / TEL 03-5250-8111



- ① JR「東京駅」八重洲中央口 (徒歩 10 分)
- ② 東京メトロ銀座線「京橋駅」6 番出口 (徒歩 5 分)
- ③ 都営浅草線「宝町駅」A-2 出口 (徒歩 3 分)
- ④ 東京メトロ日比谷線「八丁堀駅」北口 (徒歩 10 分)

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」班
平成24年度第2回総会プログラム

(敬称略)

平成25年1月17日(木)

開会(9:00)

I. 厚生労働省健康局疾病対策課挨拶

厚生労働省健康局疾病対策課課長補佐 中尾 武史 先生

II. 国立保健医療科学院挨拶

国立保健医療科学院健康危機管理研究部上席主任研究官 武村 真治 先生

III. 研究代表者挨拶・研究の進め方 研究代表者: 渡辺 守

IV. 研究報告

p-A) 疫学・研究成果公表プロジェクト

A-(1) 総括的疫学解析プロジェクト (9:20~9:50)

総括 武林 亨 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学

炎症性腸疾患の記述疫学 一臨床調査個人票電子化データより一

○桑原絵里加¹、武林 亨¹、西脇祐司²、井上 詠³、渡辺 守⁴ (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学¹、東邦大学医学部社会医学講座衛生学²、慶應義塾大学医学部消化器内科³、東京医科歯科大学医学部消化器病態学⁴)

潰瘍性大腸炎発生に対するリスク因子(多施設共同・症例対照研究)

○大藤さとこ¹、福島若葉¹、廣田良夫¹、山上博一²、渡辺憲治²、長堀正和³、渡辺 守³ (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学¹、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科²、東京医科歯科大学消化器病態学³、For the Japanese Case-Control Study Group for Ulcerative Colitis.)

クローン病のリスク因子に関する多施設共同・症例対照研究(進捗報告)

○福島若葉¹、大藤さとこ¹、乾 未来¹、井出悠一郎¹、廣田良夫¹、山上博一²、渡辺憲治²、長堀正和³、渡辺 守³ (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学¹、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科²、東京医科歯科大学消化器病態学³、For the Japanese Case-Control Study Group for Crohn's disease.)

A-(2) 患者視線に基づいた研究成果公表・広報活動プロジェクト (9:50~10:25)

総括 高後 裕 旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野

全国における国民・患者・一般臨床医に対する啓発・広報活動～一般向けおよび一般臨床医向け成果報告会の実施結果解析

渡辺 守¹、長堀正和¹、○高後 裕²、蘆田知史²、藤谷幹浩²、松本譽之³、中村志郎³、佐々木巖⁴、福島浩平⁵、松井敏幸⁶、岩男 泰⁷ (東京医科歯科大学消化器病態学¹、旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野²、兵庫医科大学内科学下部消化管科³、みやぎ健診プラザ⁴、東北大学大学院消化管再建医工学分野・分子病態外科学分野⁵、福岡大学筑紫病院消化器内科⁶、慶應義塾大学病院予防医療センター⁷)

IBDを専門とする消化器医に求められる育成プログラムの開発～IBD病診連携ネットワークに関するコホート研究

渡辺 守¹、長堀正和¹、○高後 裕²、蘆田知史²、藤谷幹浩²、松本譽之³、福永 健³、佐々木巖⁴、松井敏幸⁵、岩男 泰⁶、藤山佳秀⁷、辻川知之⁷ (東京医科歯科大学消化器病態学¹、旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野²、兵庫医科大学内科学下部消化管科³、みやぎ健診プラザ⁴、福岡大学筑紫病院消化器内科⁵、慶應義